

星界の戦旗III (2005)

メディア オリジナルビデオ アニメ

ジャンル SF 戦争

製作国 日本

【解説】

森岡浩之の同名SFライトノベルをアニメ化。本作では、主人公のジントがアーヴ帝国クリューブ王家の王女ラフィールとともに、敵から奪還した彼の故郷であるハイド星系へ、統治者として帰郷するというもの。かつて、ハイド星系で政府主席の息子として暮らしていたジントは、アーヴ帝国による侵略を受けた際、父がアーヴと取引を行ったことで、地上人からアーヴでの貴族階級に属する人間となり、さらにアーヴの帝国軍へ所属する士官となった経緯を持っている。しかし、ハイド星系で暮らす地上人は、かつて受けたアーヴによる侵略に憤りを持つ者も少なからずいた。ジントは、かつての父の両親に代わって彼を育ててくれた現ハイド星系の首相ティル・コリントとの会談に臨む。しかし、その時ティルが出した結論とは……。一度は離れ離れになったかつての家族との再会で、ジントは何を思うのか――。

【クレジット】

監督	長岡康史	
原作	森岡浩之	
脚本	むとうやすゆき	
キャラクターデザイン	渡部圭祐	
総作画監督	渡部圭祐	
撮影監督	八木寛文	
美術監督	長谷川弘行	
色彩設定	横山さよ子	
編集	内田恵	
音響監督	小林克良	
音楽	服部克久	
ビジュアルコンセプト	赤井孝美	
声の出演	川澄綾子	ラフィール
	今井由香	ジント
	清水香里	エクリュア
	斎賀みつき	ソバーシュ
	大塚明夫	サムソン
	山田美穂	アトスリュア
	大谷育江	セールナイ
	江川央生	パーヴェリュア